

2015年3月期  
第2四半期決算説明資料  
(2014年4月-2014年9月)

**Pyramid**  
「創造をチカラに世界への挑戦」

2014年11月

日医工株式会社

(東証1部 証券コード4541)



- 我々は、我々のジェネリック医薬品が世界の患者・薬剤師・医師・卸売業者・製薬企業に必要とされ、提供し続ける為に自ら存続する努力を行い、ジェネリックメーカーとして世界で卓越する。

# Pyramid

「創造をチカラに世界への挑戦」

## ビジョン → ジェネリック世界TOP10

### ブランド戦略

お客様から信頼され選ばれること、そして社員が誇りを持つ企業になるための取り組み

### ユーザー戦略

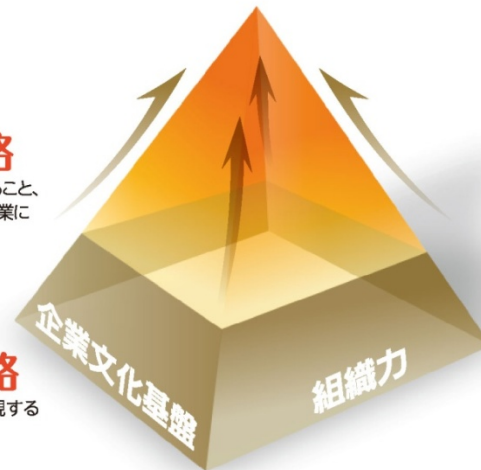
お客様の要望を迅速に実現することへの取り組み

### コスト戦略

無駄をなくして、より安く造ることへの取り組み

### 差別化戦略

お客様から他との違いを認めていただくことへの取り組み





(百万円)

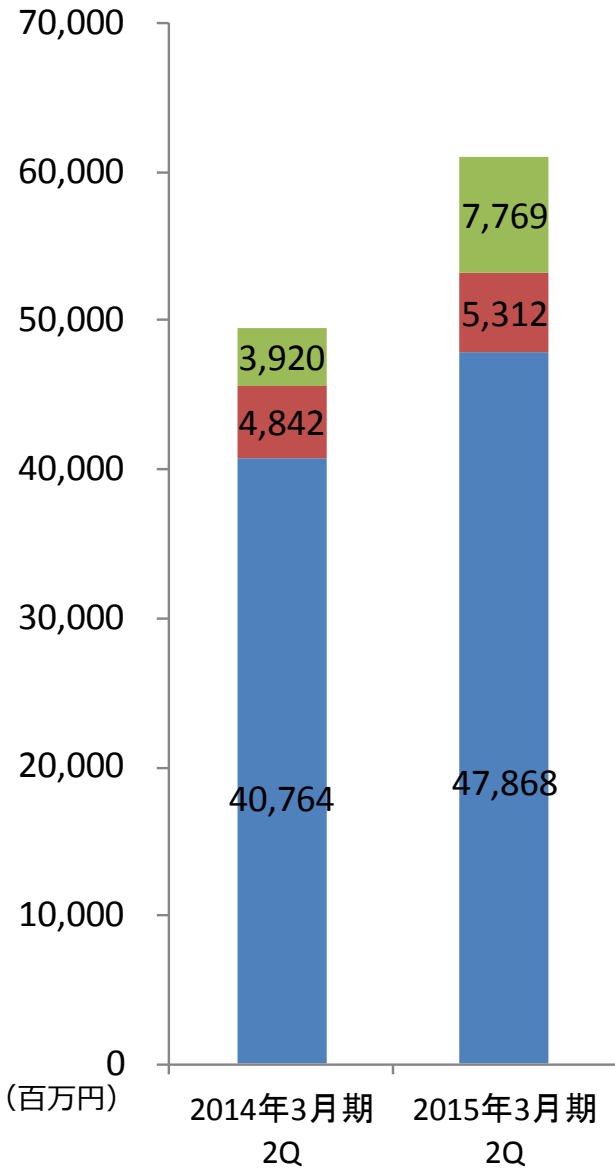
	2014年3月期 2Q	売上比率	2015年3月期 2Q	売上比率	前年比率
売上高	49,526	-	60,949	-	123.1%
売上原価	30,455	61.5%	38,469	63.1%	126.3%
売上総利益	19,055	38.5%	22,491	36.9%	118.0%
販管費	15,337	31.0%	18,081	29.7%	117.9%
人件費	2,513	5.1%	2,821	4.6%	112.3%
研究開発費	1,797	3.6%	2,226	3.7%	123.9%
販売促進費	6,520	13.2%	7,617	12.5%	116.8%
その他	4,507	9.1%	5,417	8.9%	120.2%
営業利益	3,718	7.5%	4,410	7.2%	118.6%
経常利益	3,613	7.3%	4,370	7.2%	121.0%
当期純利益	2,244	4.5%	3,007	4.9%	134.0%
設備投資額	2,335		2,744		117.5%
減価償却費	2,811		2,393		85.1%

(百万円)

	2015年3月期 決算予測値	売上比率	2015年3月期 2Q	売上比率	比較
売上高	123,000	-	60,949	-	49.6%
売上原価	76,500	62.2%	38,469	63.1%	50.3%
売上総利益	46,500	37.8%	22,491	36.9%	48.4%
販管費	37,200	30.2%	18,081	29.7%	48.6%
営業利益	9,300	7.6%	4,410	7.2%	47.4%
経常利益	9,000	7.3%	4,370	7.2%	48.6%
当期純利益	5,900	4.8%	3,007	4.9%	51.0%
設備投資額	6,800		2,744		40.4%
研究開発費	5,800		2,226		38.4%
減価償却費	5,000		2,393		47.9%



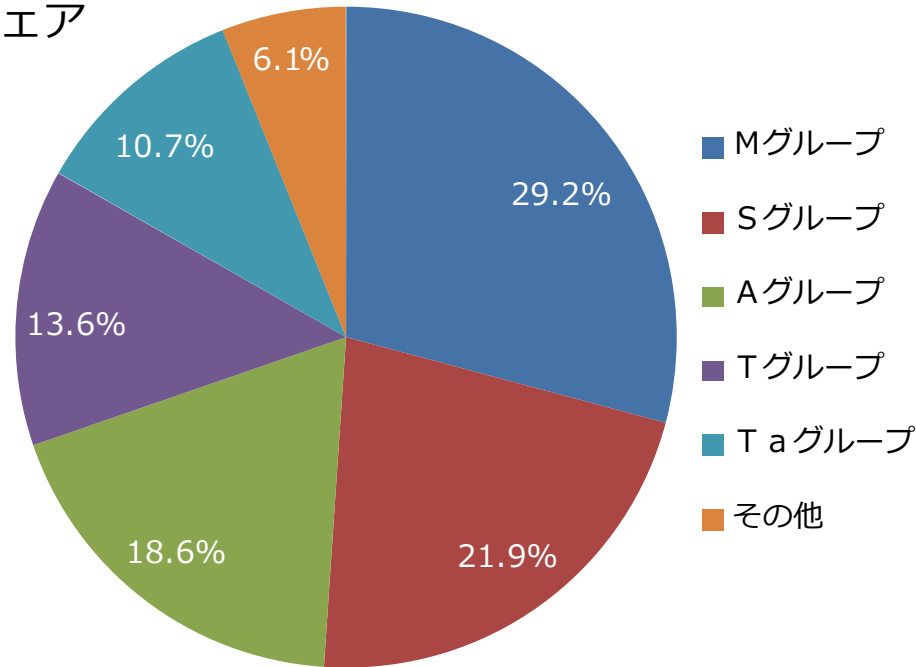
# 販売ルート別業績比較（連結）



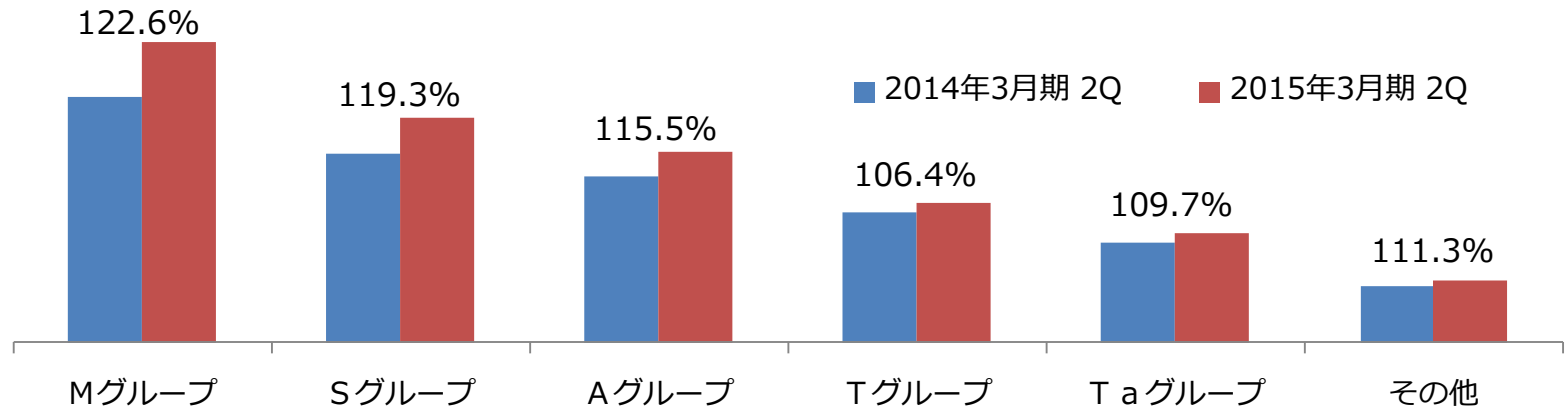
(百万円)

ルート内訳	2014年3月期 2Q	2015年3月期 2Q	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
卸ルート	40,764	47,868	7,104	117.4%
代理店ルート	4,842	5,312	470	109.7%
その他ルート	3,920	7,769	3,849	198.2%
<b>ルート合計</b>	<b>49,526</b>	<b>60,949</b>	<b>11,423</b>	<b>123.1%</b>

2015年3月期 2Qシェア



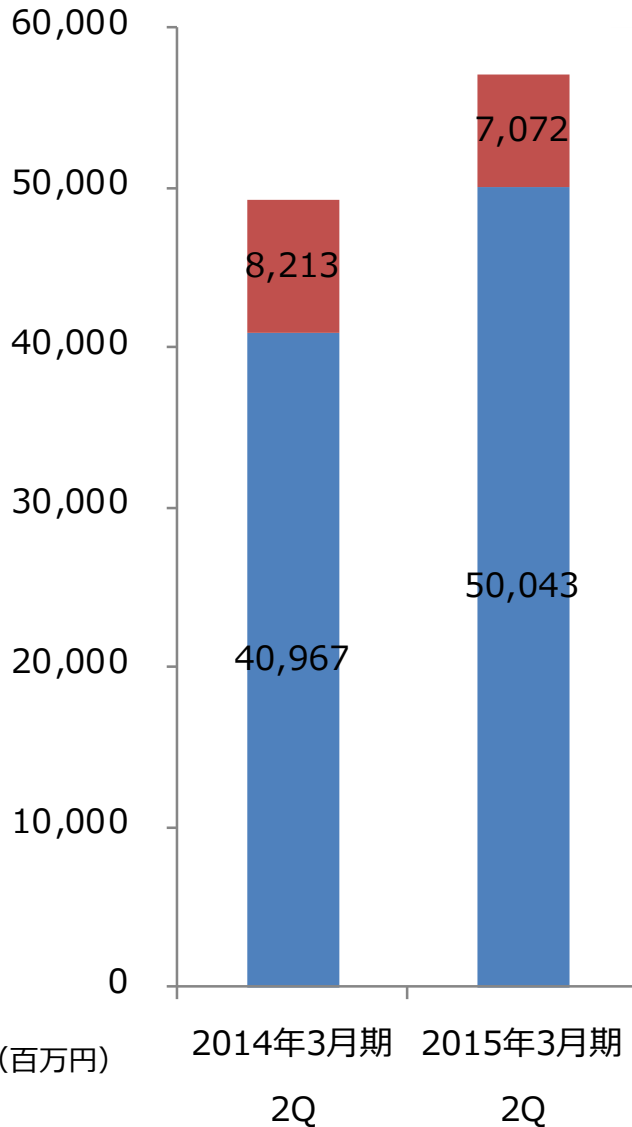
対前年同期比





# 製品区分年度別業績（連結）

(百万円)

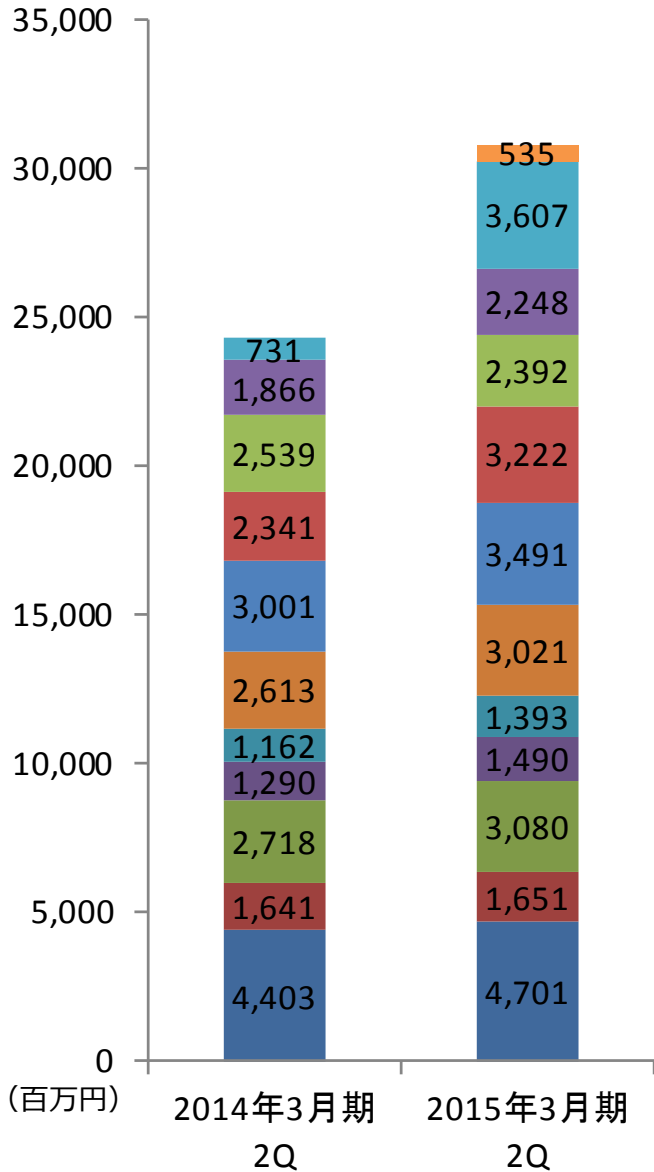


内訳	2014年3月期 2Q	2015年3月期 2Q	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
G E	40,967	50,043	9,076	122.2%
長期収載品	8,213	7,072	-1,141	86.1%

■ 長期収載品  
 ■ G E



# 収載年度別業績比較



(百万円)

収載年度	2014年3月期 2Q	2015年3月期 2Q	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
2014年	0	535		
2013年	731	3,607	2,877	493.6%
2012年	1,866	2,248	382	120.4%
2011年	2,539	2,392	-147	94.2%
2010年	2,341	3,222	881	137.6%
2009年	3,001	3,491	490	116.3%
2008年	2,613	3,021	409	115.7%
2007年	1,162	1,393	232	119.9%
2006年	1,290	1,490	200	115.5%
2005年	2,718	3,080	362	113.3%
2004年	1,641	1,651	10	100.6%
2003年	4,403	4,701	298	106.8%





# 施設区分別採用実績比較

施設区分	全国軒数	2014年3月期 2Q		2015年3月期 2Q			前年同期比	
		売上構成比	軒数	売上構成比	軒数	カバー率	売上増減比	軒数増減比
全施設	-	100.0%	134,367	100.0%	135,651	-	114.3%	101.0%
病院 (DPC以外)	6,830	8.7%	6,704	7.4%	6,717	98.3%	97.3%	100.2%
DPC対象病院	1585	11.6%	1,559	11.1%	1,565	98.7%	110.1%	100.4%
DPC準備病院	148	0.3%	144	0.2%	144	97.3%	96.3%	100.0%
診療所	104,426	15.7%	66,101	13.1%	65,820	63.0%	95.7%	99.6%
調剤薬局	57,301	57.5%	53,766	61.8%	55,310	96.5%	122.9%	102.9%
その他	-	6.3%	-	6.3%	-	-	113.7%	-

GEのみ	2014年3月期 2Q			2015年3月期 2Q		
	軒数	売上増減比	軒数増減比	軒数	売上増減比	軒数増減比
全施設	112,476	114.7%	102.2%	114,990	121.3%	102.2%
DPC対象病院	1,551	110.7%	100.8%	1,563	119.3%	100.8%
調剤薬局	52,738	117.9%	103.5%	54,602	130.8%	103.5%

## 追補品収載計画

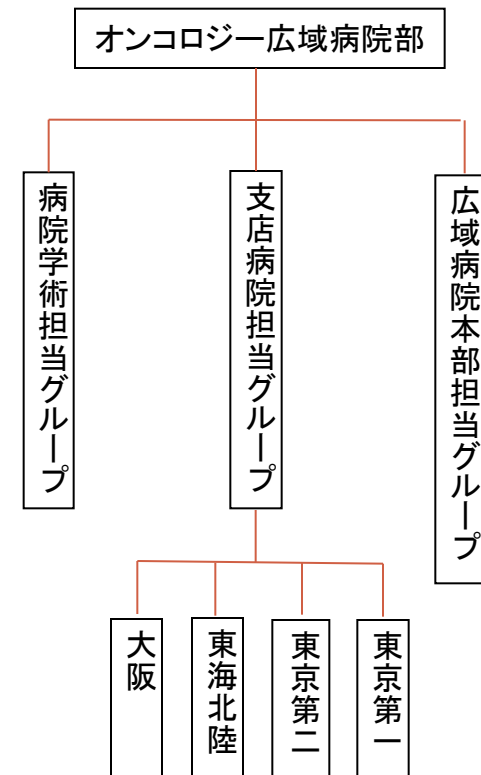
上市時期	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期
上市（予定）品目数	20成分39規格	(14成分30規格)	(18成分)	(10成分)
主な品目	リバロ® カルブロック® バルトレックス®	ディオバン® ブロプレス® プレミネント®	プラビックス® グリベック® ジェイゾロフト®	ジプレキサ® コディオ配合錠®

- 2015年3月期 6月発売 7成分11規格
- 2015年3月期 12月発売予定品 8成分19規格
  - カンデサルタン錠2mg / 4mg / 8mg / 12mg (ブロプレス®後発品)
  - レボフロキサシン錠250mg/500mg/点眼液1.5% (クラビット®後発品)
  - プランルカスト錠112.5mg/225mg (オノン®後発品)
  - ソルピデム酒石酸塩OD錠5mg/10mg (マイスリー®後発品)
  - ピタバスタチン錠4mg (リバロ®後発品)
  - エナラプリルマレイン酸塩錠2.5mg/5mg/10mg (レニベース®後発品)
  - オキサリプラチン点滴静注液50mg/100mg (エルプラット®後発品)
  - ゲムシタピン点滴静注用200mg/1g (ジエムザール®後発品)



含量規格ごとに  
錠剤印字の色が異なる  
カラー印刷錠  
(カンデサルタン錠)

- マーケティング部の拡充
  - 市場環境の変化に応じたマーケティング戦略立案
  - 製剤開発から製品戦略まで一貫した製品企画体制の構築
- オンコロジー広域病院部の機能強化
  - DPC病院、広域病院への学術支援強化
  - DPC病院市場での戦略製品の早期市場浸透を図る
  - 病院市場での役割の明確化
- DPC病院での当社優位性
  - 高いカバー率：98.4%
  - 国内最大の製品数：956品目
  - 数量増に対応できる生産キャパ





## ■ パッケージ調剤「日医工」のメリット

- 1包28錠入りで薬局薬剤師の調剤・鑑査業務の**効率化**
- 薬局での服薬指導時、患者さまへ説明しやすいデザイン
- アルミ包装による防湿、遮光で高い安定性を確保
- 在宅医療においては介護の方にも保管管理しやすい包装形態

計数業務時間  
52%短縮

調剤監査時間  
59%短縮

ユーザー満足度  
80%以上

## ■ 製品ラインナップ

- バルサルタン錠40mg/80mg
- アムロジピン錠2.5mg/5mg
- アムロジピンOD錠2.5mg/5mg
- ピタバスタチンカルシウム錠1mg/2mg
- シンバスタチン錠5mg
- プラバスタチンナトリウム錠5mg/10mg

生活習慣病薬を中心にラインナップ展開

- 2014年4月より、事業開始
  - 所在地 : 静岡県富士市
  - 敷地面積 : 101,875㎡、建築面積 : 57,789㎡
  - 従業員 : 370名
  - 生産剤形 : 錠剤、カプセル剤、散剤、顆粒剤、注射剤
  - 生産能力 : 30億錠（錠剤）、1,000万本（注射）
- シナジー効果
  - 生産能力アップによる更なる安定供給体制の確立
  - 内製化推進によるコスト削減効果
  - 大量生産品の移管によるコスト削減効果
  - 高い技術力、優れた品質管理能力の継承
  - 生産拠点の分散化によるリスクマネジメント強化
  - 抗生物質の製造技術と設備を活用
- 2014年9月に1品目を移管



- 富山工場 増設用スペースの活用
  - 増設用スペースを実装化
  - 内製化を推進
- 静岡工場 技術と設備の活用
  - スケールアップ製造
  - 抗生物質製剤の内製化
- CMOマネージメント部 発足
  - 委託製造品のオーダー管理の強化
  - 委託先の在庫・工程管理の強化
- 利益管理部 発足
  - 内製化、工場移管の提案と効果分析
  - 製造原価の分析



安定供給  
&  
コスト  
コントロール

- 業務提携先のBiolab Co.,Ltd. (バイオラボ社) から3成分3品目の販売権を習得し、11月から発売開始。
  - ファコートクリーム[NIKP]：ステロイド外用薬
  - バルベットクリーム[NIKP]：ステロイド外用薬
  - バルベット-Nクリーム[NIKP]：ステロイド外用薬
- さらに12月より2成分2品目を発売予定
- 2015年3月期中に日医工開発品を申請



日医工とバイオラボ社の調印式

早期に日医工のネームブランドを構築し、  
現在、開発・申請中の製品とのシナジーを図る。

## ■ ブランド浸透

- タイですでに承認を持つ医薬品を日医工にリブランディングして、早期にタイ市場での日医工ブランドを浸透する。



## ■ ブランデッドジェネリック

- 日本国内で製造した医薬品をタイ市場に投入し、メイドインジャパンの高品質をもとに中間層以上をターゲットにブランデッドジェネリックとして市場展開する。



## ■ アジア展開

- タイを中心に東南アジア各国での日医工医薬品を展開する。



## 注意事項



本資料のいかなる情報も、弊社株式購入や売却などを勧誘するものではありません。本資料に記載されている業績予想及び将来の予測等に関する記述は、資料作成時点での入手された情報に基づき弊社で判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。

従いまして、実際の業績は様々な要因により、これらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おき下さい。

万が一この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社および情報提供者は一切責任を負いませんのでご承知おき下さい。

本資料に関するお問い合わせ先



日医工株式会社 社長室  
TEL. 076-442-7026  
E-mail [ir@nichiiko.co.jp](mailto:ir@nichiiko.co.jp)